

第4回 糸魚川市駅北復興まちづくり計画検討委員会 次第

平成29年6月8日（木）13:30～

場所 ヒスイ王国館2階ホール

1 開 会

2 報 告

・ 前回委員会後の経過

資料1

3 議 事

(1) 復興まちづくりに関する提言書（案）について

資料2

(2) その他

4 その他

・ 次回の日程について

○前回委員会後の取組経過

- ◇ 5月12日（金）18時～ 第1回本町通り景観まちづくり勉強会 36人
 - ・勉強会の趣旨説明
 - ・景観、不燃化、雁木の基本的事項について

 - ◇ 5月18日（木）10時～ 被災者・関係者説明会（昼の部） 77人
 - ◇ 5月19日（金）19時～ 被災者・関係者説明会（夜の部） 65人
 - ・義援金の第3次配分について
 - ・復興まちづくり計画の策定について
 - ・住宅等の再建について
 - ・ふるさと越後の家づくり復興支援事業等について

 - ◇ 5月26日（金）18時～ 第2回本町通り景観まちづくり勉強会 30人
 - ・建物の不燃化（準耐火建築物）について
 - ・雁木と歩行者空間（建物壁面後退）について

 - ◇ 5月29日（月）15時～ 第2回復興フォーラム 約70人
 - ・フォーラムの進め方とタスクフォースの組成
 - ・復興、地域活性化支援策の議論
（地元消費喚起対策、創業支援、にぎわいの拠点となる施設の整備）

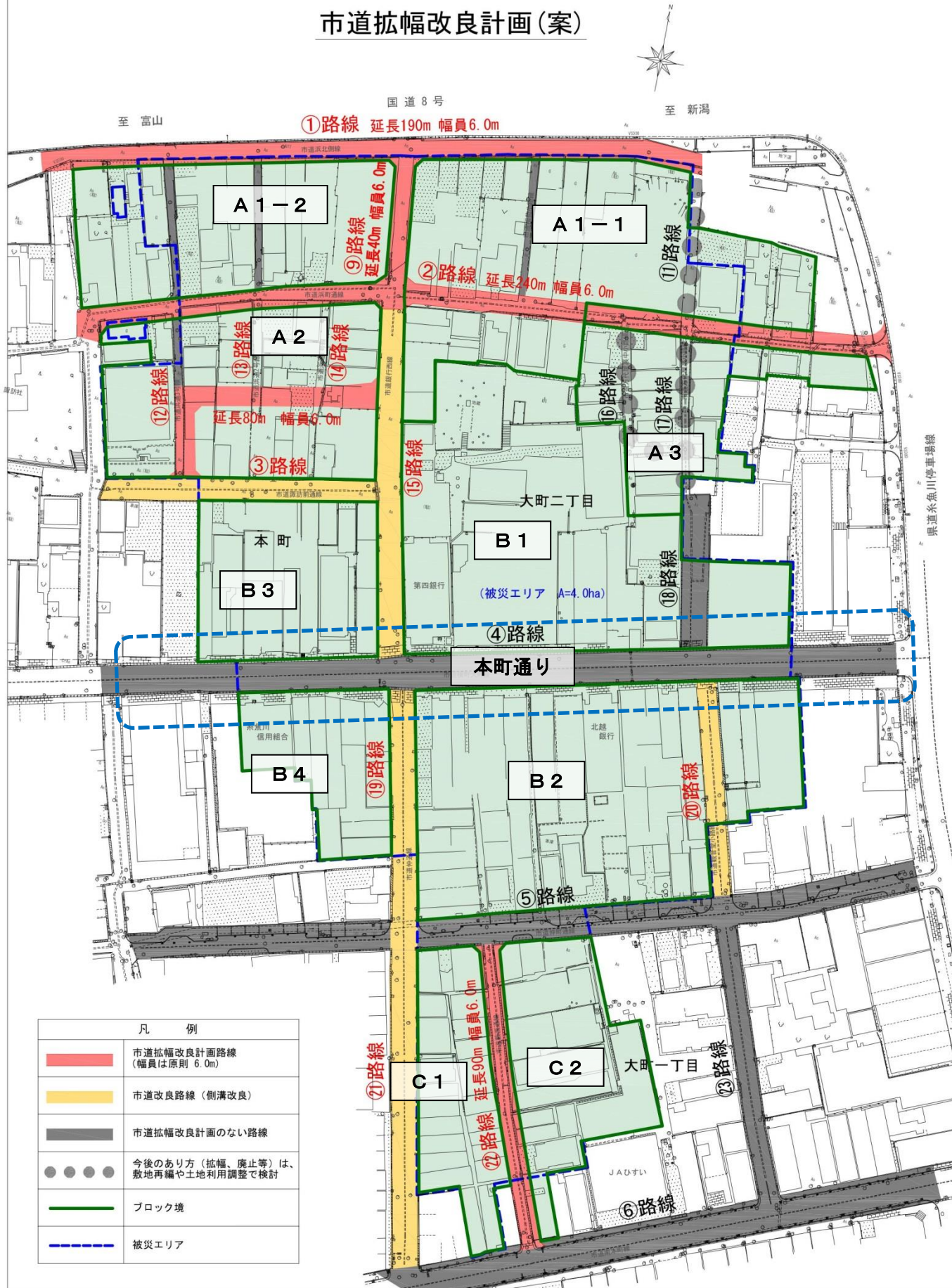
 - ◇ 6月2日（金） 公的住宅視察（被災者・介護福祉施設等事業者） 21人
 - ・富山県上市町白萩西部公営住宅（H27 竣工 木造2階建て）
 - ・ " 射水市リアン放生津（H25 竣工 鉄筋コンクリート造4階建て）
 - ・ " 富山市大町らん（H24 竣工 鉄骨2階建て エレベーター付き）
 - ・ " 富山市はるかぜホーム（H28 竣工 木造2階建て エレベーター付き）

 - ◇ 6月6日（火） 第3回本町通り景観まちづくり勉強会（視察） 15人
 - ・新潟県南魚沼市塩沢（牧之通り）
 - ・ " 長岡市（三国街道）
 - ・ " 上越市（高田の雁木）
- ※6月11日（日）にも同じ行程で実施の予定。

■ブロック別意見交換会の進捗状況

※本資料は、道路拡幅改良計画の素案であり、今後の復興まちづくり計画の検討や地権者との合意形成等により変更される場合があります。

市道拡幅改良計画(案)



ブロック名	意見交換内容、今後の予定等
A1-1	<ul style="list-style-type: none"> 5/10、5/15 に用地立会い実施済み。6/16 素図 (確認押印前の用地図) 確認会実施予定。 境界確定後にガレキ (基礎) 撤去。市道拡幅改良の路線測量に着手予定。 敷地の再編は行わない予定。
A1-2	<ul style="list-style-type: none"> 5/19 に用地立会い実施済み。6/9 素図確認会実施予定。 境界確定後にガレキ (基礎) 撤去。市道拡幅改良の路線測量に着手予定。 敷地の再編は行わない予定。
A-2	<ul style="list-style-type: none"> 5/19 に用地立会い実施済み。6/9 素図確認会実施予定。 境界確定後にガレキ (基礎) 撤去。 5/13 の 2 回目の全体会で敷地再編と⑬⑭路線を廃止して新設する市道の計画線について概ねの合意が得られた。 6/10 に 3 回目の全体会を開催予定。敷地再編後の土地の配置計画などについて意見交換を行なう。 公的な住宅の検討にあたり 6/2 に希望する被災者と富山県内の住宅視察を行った。
A-3	<ul style="list-style-type: none"> 5/10、5/15 に用地立会い実施済み。6/16 素図確認会実施予定。 境界確定後にガレキ (基礎) 撤去。 拡幅を計画する⑰路線と⑱路線を直線道路とすることとあわせた敷地再編の要望があり、再編案を作成して個別に意向を確認する予定。
B-1	<ul style="list-style-type: none"> 5/10、5/15 に用地立会い実施済み。6/16 素図確認会実施予定。 境界確定後にガレキ (基礎) 撤去。 道路拡幅や敷地再編の予定がないことから早期の再建希望者と不燃化や景観に配慮した再建案について個別に協議を実施中。
B-2	<ul style="list-style-type: none"> 5/24、5/25 に用地立会い実施済み。6/27 素図確認会実施予定。 境界確定後にガレキ (基礎) 撤去。 売却意向の土地を集約して活用する敷地再編案について検討中。
B-3	<ul style="list-style-type: none"> 4/20、5/18 に用地立会い実施済み。6/8 素図確認会実施予定。 境界確定後にガレキ (基礎) 撤去。 6/8 に 3 回目の全体会を開催予定。民間資本の経過や敷地再編について意見交換を行なう。
B-4	<ul style="list-style-type: none"> 5/24 に用地立会い実施済み。6/27 素図確認会実施予定。 境界確定後にガレキ (基礎) 撤去。 敷地再編については協議中であるが、ほとんどの方が再建する方向で検討中。
C-1	<ul style="list-style-type: none"> 5/25 に用地立会い実施済み。6/27 素図確認会実施予定。 境界確定後にガレキ (基礎) 撤去。 1 軒再建済。ブロック北側に再建意向者を集約する予定。南側については、地権者が活用を検討中。
C-2	<ul style="list-style-type: none"> 5/25 に用地立会い実施済み。6/27 素図確認会実施予定。 境界確定後にガレキ (基礎) 撤去。市道拡幅改良の路線測量に着手予定。
本町通り	<ul style="list-style-type: none"> 5/12 と 5/26 に本町通り景観形成と不燃化について勉強会を開催。 6 月末までに、先進地視察を含め全 5 回の勉強会を開催する予定。 6 月末を目標に本町通り関係者との合意形成を図る予定。

※6月5日現在までの状況をまとめたものであり、各ブロックの方向性として決定したものではありません。

第3回糸魚川市駅北大火復興まちづくり計画検討委員会における主な意見と対応

	意見の内容	対応	頁
提言書 全般	非常に多くの施策があり、実施主体と役割を明確にしておくべき	第5章取り組むべき施策の一覧中、「事業主体」について、可能な限り具体的な主体名を記載 (官民協働→市、観光協会、社会福祉協議会など)	24～
		新たに第6章、計画の推進に向けてを章立てし、多様な主体との責任と役割、国や県との連携について記述	34～
災害に 強いまち	住宅用火災警報器の設置目標を100%として記載してほしい	第5章の施策(1)-11で位置付け	25
	自主防災組織の確立と連携強化、初期消火手段等の教材作成	第5章の施策(1)-22・23で位置付け	26
	消防団員の勤務先への理解と協力(企業への優遇措置の検討)	消防団協力事業所表示制度と併せて引き続き検討	
	飲食店を含む隣接建物間における連動型火災警報器のモデル事業に取り組んでほしい	第5章の施策(1)-11で位置付け	25
	無電柱化に合わせ光ファイバーを地中化、IOTを活用して災害・高齢者向けの行政サービスに活用を	行政サービスへの活用について、住み続けられるまちの施策として引き続き検討	
	100 m ³ 級の防火水槽の設置を	第5章の施策(1)-9で位置付け	25
	消防団車両の格納庫について要望が多い	消防団の拠点化と防災にぎわい拠点の機能検討のなかで引き続き検討	
にぎわいの あるまち	交通結節点である優位性を生かした広域的な誘客の視点を盛り込むべき	第3章でにぎわいのあるまちの方針に位置付けるとともにイメージ図を修正	9
	空き店舗が多くあった状況から外から事業者を呼び込む仕掛けづくりを	第3章でにぎわいのあるまちの方針に広場と一体になった商業施設を位置付けるとともにイメージ図を修正	9
	誘客を促すためにも大規模な駐車場が必要	第3章でにぎわいのあるまちの方針に位置付け 規模や位置については引き続き検討	9
住み続け られるまち	高齢者に関する記述が多く若者が住み続けられる視点が少ないのではないか	第5章の施策(3)-10で施策を追加	33
	共同住宅は、地域住民がふれあえる場、集いの場としてほしい	第4章の重点プロジェクト「暮らしを支えるまちづくり」で引き続き検討	21
	外からの集客も大事だが、定住によるにぎわいも目指してほしい。	第3章住み続けられるまちの方針として、被災前の人口規模を回復することとして位置付け。	10